

製品名: 間質性相互作用分子 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00116**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 77 kDa; Observed MW: 77 kDa

抗原情報

遺伝子名	STIM1
別名	GOK; TAM; TAM1; IMD10; STRMK; D11S4896E
遺伝子 ID	6786
SwissProt ID	Q13586
免疫原	ヒト間質相互作用分子 1 の合成ペプチド

背景

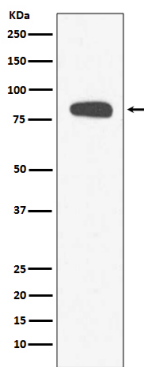
STIM1 は潜在的な腫瘍抑制因子であり、STIM1 の欠損は横紋筋肉腫およびラブドイド腫瘍を引き起こす可能性があります。STIM1 は

STIM2 とホモ二量体またはヘテロ二量体を形成します。STIM2 は STIM1 と高い配列相同性を有し、STIM1 を介した細胞膜ストア作動性 Ca^{2+} 流入の阻害因子として機能します。しかしながら、STIM2 の真の生理学的機能を明らかにするには、さらなる研究が必要です。

研究分野

神経科学

画像データ



間質性相互作用分子 1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の間質性相互作用分子 1 のウェスタンプロット分析。